



元気、
美味しい、
暮らしやすい
ENERGY OF PEACE
ひろしま

資料提供

令和8年9月29日

課名 販売・連携推進課
担当 田中
内線 3581
ダイヤルイン 082-513-3582

食の“稼ぐ力”ビジネスの創発支援プログラム

R8年度「Hiroshima FOOD BATON」採択3プロジェクトが決定！

《採択プロジェクト発表会 10月9日(金)13:00～15:00 紙屋町スウィング》

農水産事業者と多様な業種の企業が連携し、新たな「食」のビジネスを創発して農水産事業者の「稼ぐ力」を高めることを目的とした「Hiroshima FOOD BATON」（食のイノベーション推進事業）の令和8年度（第5期）のプロジェクトを3件採択しました。

採択プロジェクトには、事業の実証に必要な取組に対して今年度250万円を上限に支援するほか、専門家による伴走支援を行います。

この度、採択プロジェクトの事業計画を詳細に説明する記者向けの採択プロジェクト発表会を次のとおり行います。

ぜひご参加いただき、新たなビジネスの創出に挑戦する過程をご取材いただきたく、ご案内いたします。

採択プロジェクト ※プロジェクト概要は2ページ目をご覧ください

ワカイファーマーの アジア野菜プロジェクト



- ✓ 農福連携によるアジア野菜の持続可能な生産・販売の仕組みを構築
- ✓ 地域の農業と多様な人々の暮らしを支える事業モデルの確立を目指す

浜どまり魚の 新流通プロジェクト



- ✓ 浜どまり魚を調達・加工・急速冷凍し、業務用商材化
- ✓ 漁師の収入源創出と飲食店の仕入れや調理の課題解決の同時実現を目指す

商工農福連携 プラットフォームプロジェクト



- ✓ 農福連携農場で発生する規格外品を原料とする商品開発と加工・販売体制を構築
- ✓ 横展開可能なプラットフォームを構築し、持続可能な地域農業振興を目指す

採択プロジェクト発表会 ※タイムスケジュールは3ページ目をご覧ください

- (1) 日時 : 令和8年10月9日(金) 13:00～15:00
- (2) 場所 : 紙屋町スウィング（広島市中区基町 地下街100）※紙屋町シャレオ西通り内
- (3) 内容 : 採択プロジェクト発表（R8採択・R7採択・R6採択の計9プロジェクト）、記念撮影、交流会（展示、試食など）
- (4) 参加申込 : 令和8年10月8日(木) 17:00までに事務局メール
(hiroshima-food-baton@mhdf.co.jp) 宛に申込ください。

R8年度(第5期)採択プロジェクト発表の登壇者

プロジェクト名: ワカイファーマーのアジア野菜プロジェクト



発表者: 先家 菜子(せんげまこ)

ふぁみファーム 代表

▼プロジェクト概要

当プロジェクトは、日本に暮らす外国人のアジア野菜へのニーズに応え、地域の農家や福祉事業所との連携により、持続可能な生産・販売の仕組みを構築することを目指しています。

具体的には、広島県福山市を拠点に、アジア野菜の栽培から出荷までの作業を地域で分担し、ワカイファーマーの販路を活かして消費者へ届けます。これにより、生産者の収益向上と福祉事業所の仕事づくりを進め、アジア野菜を通じて地域の農業と多様な人々の暮らしを支える事業モデルの確立に挑戦します。



プロジェクト名: 浜どまり魚の新流通プロジェクト



発表者: 坪木 則幸(つぼきのりゆき)

株式会社七宝丸 代表取締役

▼プロジェクト概要

当プロジェクトは、浜どまり魚※を調達・加工・急速冷凍し、業務用商材化することで、漁師の収入源の創出と飲食店の仕入れや調理の課題解決の同時実現を目指しています。

(※少量・不揃いで漁師が出荷を断念されている魚で、地域性の高い魚を含む。)

具体的には、自社店舗をテストキッチンに活用し、飲食店が扱いやすい物語性を持った冷凍商材を開発し、自社店舗での販売実績・メニュー提案をセットで営業します。また、買取魚種・価格の目安を設定し、販売見込みと連動させて契約漁師から買い取ることで、集荷網の拡大につなげます。これらにより、地域の漁村の浜どまり魚の商品化・流通モデルを確立し、県内の他の島々、さらには全国の漁村への拡大を目指します。



プロジェクト名: 商工農福連携プラットフォームプロジェクト



八天堂ファーム
HATTENDO FARM

発表者: 林 義之(はやしよしゆき)

株式会社八天堂ファーム 代表取締役

▼プロジェクト概要

当プロジェクトは、八天堂ファームの自社農園(八天堂ぶどう園)で栽培するぶどうが持つ食感価値を活かした常温保存可能な「プレミアム食感ゼリー」を開発し、市場起点での販路開拓と生産者の経済的自立を両立する持続可能なビジネスモデルの確立を目指しています。

具体的には、「プレミアム食感ゼリー」を開発し、障害者等が関わる農福連携農場で発生する規格外品を加工原料として買い取り、生産者還元を実現します。さらに、商品開発にはOEMパートナーを、実証には八天堂ファームが保有する販路を活用し、売れる商品づくりを一貫して進めます。

ぶどうでの成功モデルを起点に、今後は県内の他品目(桃・梨等)や他地域へも横展開可能なプラットフォームを構築し、持続可能な地域農業振興と地域経済の発展に貢献します。



採択プロジェクト発表会タイムスケジュール(予定)

13:00-13:05	主催者挨拶 <広島県農林水産局長 向井 雅史>
13:05-13:10	Hiroshima FOOD BATONの概要説明
13:10-13:30	R8年度(第5期)採択プロジェクトの発表 ・発表1 ワカイファーミーのアジア野菜プロジェクト ・発表2 浜どまり魚の新流通プロジェクト ・発表3 商工農福連携プラットフォームプロジェクト
13:30-13:45	R7年度(第4期)採択プロジェクトの経過報告 ・発表1 田万里家RICE DONUTプロジェクト ・発表2 SETOUCHI HERB TEA ・発表3 わらしべ農家プロジェクト
13:45-13:55	R6年度(第3期)採択プロジェクトの経過報告 ・発表1 地域共創ハレノベジプロジェクト ・発表2 怪獣レモンプロジェクト ・発表3 ウェルビーイング野菜プロジェクト (ビデオ報告)
13:55-14:00	記念撮影
14:00-15:00	交流会 ・ワカイファーミーのアジア野菜プロジェクトの取組展示 ・浜どまり魚の新流通プロジェクトの取組展示 ・商工農福連携プラットフォームプロジェクトの取組展示 ・田万里家RICE DONUTプロジェクトの商品展示 ・SETOUCHI HERB TEAの商品展示 ・わらしべ農家プロジェクトの取組展示 ・地域共創ハレノベジプロジェクトの取組展示 ・怪獣レモンプロジェクトの商品展示

<連絡先>

■採択プロジェクト発表会に関すること

合同会社MHDF 広報担当 【事務局メール:hiroshima-food-baton@mhdf.co.jp】

■食のイノベーション推進事業に関すること

広島県農林水産局販売・連携推進課 課長 田中 かおり【電話: 082-513-3582】



R7年度採択プロジェクト



プロジェクト名: 田万里家RICE DONUTプロジェクト

代表者: 井本 彩織氏 株式会社あるね 代表取締役

- ・ 竹原市田万里町で生まれた米粉ドーナツを主軸に、県内の農水産事業者と連携した商品を展開。
- ・ 農村発のスイーツブランド確立に挑戦！

【詳細はnote記事を参照】https://note.com/hiroshima_fb/n/n6f01ec2f25b4

田万里家
Tawarima
Hiroshima, Japan



プロジェクト名: SETOUCHI HERB TEA

代表者: 加藤 靖崇氏 合同会社みなと組 代表社員

- ・ 因島産の高品質なハーブティーを、ハイエンドホテル向けアメニティ等として提供。
- ・ 広島県の新たな特産品としてブランド化を目指す！

【詳細はnote記事を参照】https://note.com/hiroshima_fb/n/na094d1ebe13e



プロジェクト名: わらしべ農家プロジェクト

代表者: 守分 勇馬氏 けわりも農店 代表

- ・ 食品工場等で発生する未利用資源を農業資材として活用。
- ・ 規格外農産物の買取も行い、各業界の未利用資源が社会に循環する仕組みを構築！

【詳細はnote記事を参照】https://note.com/hiroshima_fb/n/n38720f134cd7



R6年度採択プロジェクト



プロジェクト名: 地域共創ハレノベジプロジェクト

代表者: 栗田 翼氏 オタフクソース株式会社 共創本部 共創室 室長

- ・ 農作物を活用した調味料の開発から販路までをワンストップで支援するサービスを展開。
- ・ 生産者のブランド価値向上と6次産業化を推進！

【詳細はnote記事を参照】https://note.com/hiroshima_fb/n/n26c2c020eb67



プロジェクト名: 怪獣レモンプロジェクト

代表者: 山岡 由明氏 株式会社瀬戸内百姓 代表取締役

- ・ 瀬戸内産レモンの規格外品を「怪獣レモン」というブランド原料に昇華。
- ・ 大企業とのコラボレーション商品やオリジナル商品を展開！

【詳細はnote記事を参照】https://note.com/hiroshima_fb/n/n6e21133ea273



プロジェクト名: ウェルビーイング野菜プロジェクト

代表者: さいねい 龍二氏 株式会社ユウゲン 代表取締役

- ・ ウェルビーイング野菜として新しい流通価値基準を創出。
- ・ 認証の仕組みを構築し、野菜の付加価値向上に貢献！

【詳細はnote記事を参照】https://note.com/hiroshima_fb/n/n0e29d3a33102



返信先E-mail: hiroshima-food-baton@mhdf.co.jp

取材申込書

広島県「食のイノベーション推進事業」
Hiroshima FOOD BATON
R8年度(第5期)採択プロジェクト発表会
10月9日(金) 13:00-15:00

※お手数ですが下記項目をご記入の上、10/8(木)17:00までにメールにてご返信くださいますよう、お願い申し上げます。

貴社媒体名			
貴社名			
部署名			
ご芳名	他名		
ご連絡先	TEL	FAX	
当日のご連絡先			
カメラ	有 (ENG/スチール) / 無		
掲載日/放送日 備考	月	日	

備考ご記入欄:個別取材等のご希望は、本欄に取材希望者、ご質問案等をお書き添えください
※なお、スケジュールに限りがございますので、調整させていただきます

<イベントに関するお問合せ先>
Hiroshima FOOD BATON事務局(合同会社MHDF内)
Mail:hiroshima-food-baton@mhdf.co.jp